



# 石榴

ざくろ

H29.9.15

No.149

柏市立土中学校

編集・発行

04-7172-4809

## 2学期がスタート！

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。9月1日に皆さんの元気な顔を見ることができてよかったです。始業式から二週間がたち、生活リズムや学習習慣は戻ってきたでしょうか。

休みを明けて自分のことをしっかり活動できている生徒がいる中で、未だに夏休みの宿題が未提出となっている生徒がいます。そして、未提出になっているにもかかわらず、部活に行ってしまうたり、言い訳して帰ったり（そして友達の自転車に2人乗りして遊んでいる姿を目撃されたり）、何も言わずに素知らぬ顔をして過ごしていたりしている生徒がいます。皆さんは普段、友人との約束を破ったときに何をしますか？夏休みの宿題は教師との約束事ではありませんか？宿題を提出していない人は何をすべきでしょうか。

学生の本分である勉強が第一優先です。一か月後に迫った中間テストに向けて気を引き締めて授業に臨みましょう。また、三年生は受験が近づいてきています。岐路が増えるように、この4ヶ月を無駄なく大切に過ごしていきましょう。

### ◆部活動の様子

**吹奏楽部** 17日に土中の体育館で行われる「敬老のつどい」に向けて練習をしています。“鷲山のむじな”という増尾地域に伝わる昔話を音楽劇で披露します。是非お越しください！

**男子テニス部** 新人戦がんばりましょう

**女子テニス部** 部長：佐藤 副部長：北原 の新体制になりました。スポーツはまず元気よく声を出すことから。まだまだ足りません！

**男子バスケ部** 部長：小山 副部長：有馬 に決まりました。新人戦の組み合わせも決まりました。頑張りましょう。

**女子バスケ部** 新チームになり夏休みから新人戦に向け練習を積み重ねてきました。まだまだ甘さがありますが部長：水嶋 副部長：和田を中心に頑張りましょう。

**バドミントン部** 新人戦まで一か月を切りました。連休中の中原中との練習試合を、有益なものにしましょう。

**バレー部** 夏季大会は初戦で敗退してしまいましたが、皆さんの成長が見られる夏でしたね。次は新人戦に向けて、7人で力を合わせて元気に頑張りましょう。目標達成できるようにね！

**卓球部** 夏季親善大会では、予選リーグ敗退という結果に終わりました。部内のルールを守り、9月10月の練習試合を経て、新人戦で勝てる試合展開と技術を身に付けていきましょう。

**陸上部** 9月17日（日）に新人大会が行われます。新体制になり、初めての大会です。夏季練習の成果を発揮できるように全員で頑張りましょう。

**美術部** 文化祭掲示用のデッサンを描き始めました。立体の形の描き方、影の描き方など研究中です。

**野球部** 部長：佐々木 副部長：齋藤・小日向となりました。9月16日（土）新人戦 VS 柏四中 at 松葉中 9時～  
勝てば18日（月）VS 柏中 at 柏中 9時～  
総体のリベンジができるように頑張りましょう！

### ◆第71回体育祭

9月9日（土）に第71回体育祭が行われました。今年もシスター対抗で1組が赤組、2組が青組、3組が白組となり、総合優勝や応援賞をかけて戦いました。応援団の人は夏休み中から集まって演舞を考え練習してきていましたね。どの組もとても素晴らしい演舞でした。また、競技中も真剣な表情で走っている姿がかっこよかったです。結果は…

### 総合優勝 赤組 応援賞 赤組

でした。二冠おめでとうございます！そして、それを拍手で祝福した青、白組の姿も堂々としていて、とても素晴らしい体育祭でした。この体育祭期間でみなさんの成長した良い姿をたくさんみることができました。是非、この体育祭で学んだことを普段の学校生活に活かしていきましょう。

噂では応援団の人たちが「話している人の方を見て静かにしよう！」という声掛けをしていたそうですね。普段の授業でも話している先生や発表している友達の方を向いて静かに話を聴く姿勢をお互いの声掛けで保つことができるといいですね！！

### ★まいしゅう1冊（第66回）

「陰日向に咲く」 著者：劇団ひとり

忙しく過ぎゆく毎日に嫌気がさしたサラリーマン。自由を求め、たどり着いたのがホームレス生活であった。憧れは加速し、土日は自作の段ボールハウスで一夜を過ごすように。ボロボロのカバンと洋服を身にまとったホームレスを演じて。公園で過ごすうちに伝説のホームレスと出会うが…。この本は、陽の当たらない人生を送る不器用な6名の物語。

全て短編集になっていますが、ふとしたところで話が繋がっていく構成です。

作者はみなさんお馴染みの芸人、劇団ひとり。普段テレビで見ている彼からこんな小説が生まれるのかと思った一冊です。最近、マルチな才能を持ったタレント、芸人が増えています。芸人が芥川賞を受賞したことも記憶に新しいですね。読書は苦手という人も、よく知っている人が書いた小説であれば違った切り口から活字を好きになれるかも。意外な一面を垣間見ることも出来ますし、とても読みやすいので是非。

田村 茉莉

### 編集後記

職員室前のマナーエリアを通る場合は静かにしましょう。放送委員の呼びかけをしっかりと守りましょう。

